



3つのポイント

みんなで減らそう!
かつしかのごみ



② 不要な“モノ”を処分

家の中に使っていない“モノ”はありますか？

管理できる以上の“モノ”を持ちすぎると、自分にとって必要な“モノ”がわからなくなってしまいます。

また、収納する「空間」や“モノ”を探す「時間」もとられてしまいますね。

一度、身の回りを整理して、「使えなくなった“モノ”」「使わなくなった“モノ”」を処分しましょう。

「捨てる」ことだけが、処分ではありません。「必要な方に譲る」「フリーマーケットに出す」「売る」「他の利用方法で考える」ことで、“モノ”を活用することができます。

活用方法がなく、残念ながら、「捨てる」ことになってしまった場合でも、“モノ”との関わり方を見つめなおすよい機会と考えて、潔く処分します。そして、これから無駄な“モノ”を持たないことを習慣化しましょう。

これで、もう一步、前進です。

モノとのつきあい方を見直す ごみを減らす生活習慣

① “モノ”を増やさない

「安売りしているから」「あると便利そう」という理由でお買い物をしていませんか？

「本当に必要か」考えずに手に入れたものは、結局、ごみにしてしまったり、使い道がみつからずしまいこんでしまいがちです。

自分の基準を持って、必要な“モノ”だけを持つようにしましょう。

安易に“モノ”を増やさない習慣は、ごみ減量への第一歩です。

“モノ”とのつきあい方を見直すことで、ごみを減らすことができます。

今日から「ごみを減らす生活習慣」を実行してみませんか？



③ あるべき場所に、あるべき“モノ”を

不要な“モノ”が処分できたら、残るのは、必要な“モノ”だけです。今度は、それらの“モノ”に定位置を決めてあげましょう。

そして、使ったら元の場所に戻し、定位置・定量をキープします。

整理整頓された部屋は気持ちいいだけでなく、むやみに“モノ”が増えることを防ぐことができます。遠回りのようですが、このような日々の積み重ねは、ごみを減らすことにもつながるのです。

次ページ以後も参考に、みなさんも実践してみてくださいね。